

I 博物館管理の概況

1. 本館の沿革

- 昭和22年4月1日 鳥取県立公民館規定の制定により鳥取県立図書館内に鳥取県立公民館が併置され、図書部、科学部、集会所がおかれた。科学部は「科学研究館」として運営された。
- 昭和24年7月1日 鳥取県立公民館規定が廃止され、鳥取県立科学館設置条例に基づき「鳥取県立科学館」が設置される。
- 昭和24年7月23日 仁風閣に移転。
- 昭和27年4月 昭和26年12月博物館法の施行により、同法に基づく博物館相当施設として文部大臣の指定を受ける。
- 昭和27年5月17日 登録博物館となる。
- 昭和29年6月29日 鳥取県立科学博物館規定の制定により「鳥取県立科学博物館」と改称。
- 昭和39年9月7日 文化センター建設調査費を計上し、施設構想を検討。
- 昭和43年9月10日 文化センター敷地について、公設運動場と二の丸公園を充てることで知事と鳥取市長と合意。
- 昭和44年2月5日 県議会総務教育常任委員会で、鳥取市公設運動場に建設することに決定。
- 昭和44年4月2日 文化施設の建設促進のため、県に鳥取県立文化施設促進協議会を設置。
- 昭和44年5月30日 日建設計KKに建設構想図の作成を依頼。
- 昭和45年9月15日 鳥取県立博物館の実施設計完了。
- 昭和45年10月20日 鳥取市が公設運動場を県立博物館の建設敷地として県に無償譲与。
- 昭和45年10月20日 建設工事着工。
- 昭和47年4月1日 鳥取県立科学博物館を「鳥取県立博物館」と改正、組織も、管理課（庶務係、設備係）学芸課（学芸係、美術係、史料係）と二課制に拡充。
- 昭和47年5月31日 建設工事竣工。
- 昭和47年10月1日 鳥取県立博物館竣工式、開館式挙行。

2. 施設の概要

規 模					
構造	鉄筋コンクリート造	地 下	1 階	地 上	2 階、1部3階
規模	敷 地 面 積				14,290 m ²
	建 築 面 積				3,576 m ²
	床 延 面 積				9,699 m ²
		地	階		2,668 m ²
		1	階		3,623 m ²
		2	階		2,606 m ²
		3	階		706 m ²
		屋 上	階		58 m ²
		屋外倉庫(別棟)			38 m ²
		計			9,699 m ²

(地階)			
資料保管庫	317m ²	燻蒸室	18m ²
史料書庫	496	暗室	13
展示器材倉庫	97	監視盤室	118
準備工作室	159	発電機室	71
倉庫(2)	82	電気室	67
荷解場	99	空気調和機械室	727
			炭酸ガスボンベ室 43m ²
			ポンプ室(2) 50
			警備(関係)室 31
			書類庫 10
			作業員控室 9
			便所 5
(1階)			
地学・生物展示室	515m ²	館長室	26m ²
考古・民俗展示室	515	応接室	60
美術展示室	260	管理室	68
喫茶・休憩室	182	学芸課	108
展示室倉庫(2)	40	会議室	58
		休憩室(2)	66
			休養室 17m ²
			書類庫 10
			便所(3) 64
			史料展示室 111
			史料研究・閲覧室 170
			倉庫(階段下) 110
(2階)			
(特別)第1展示室	515m ²	展示室倉庫(2)	40m ²
第2展示室	515	休憩室(3)	88
第3展示室	374	便所	30
講堂・映写室	206		
会議室・控室	107		
(3階)			
収蔵庫(3室)	258m ²	資料保管庫	172m ²
			予備資料室 60m ²

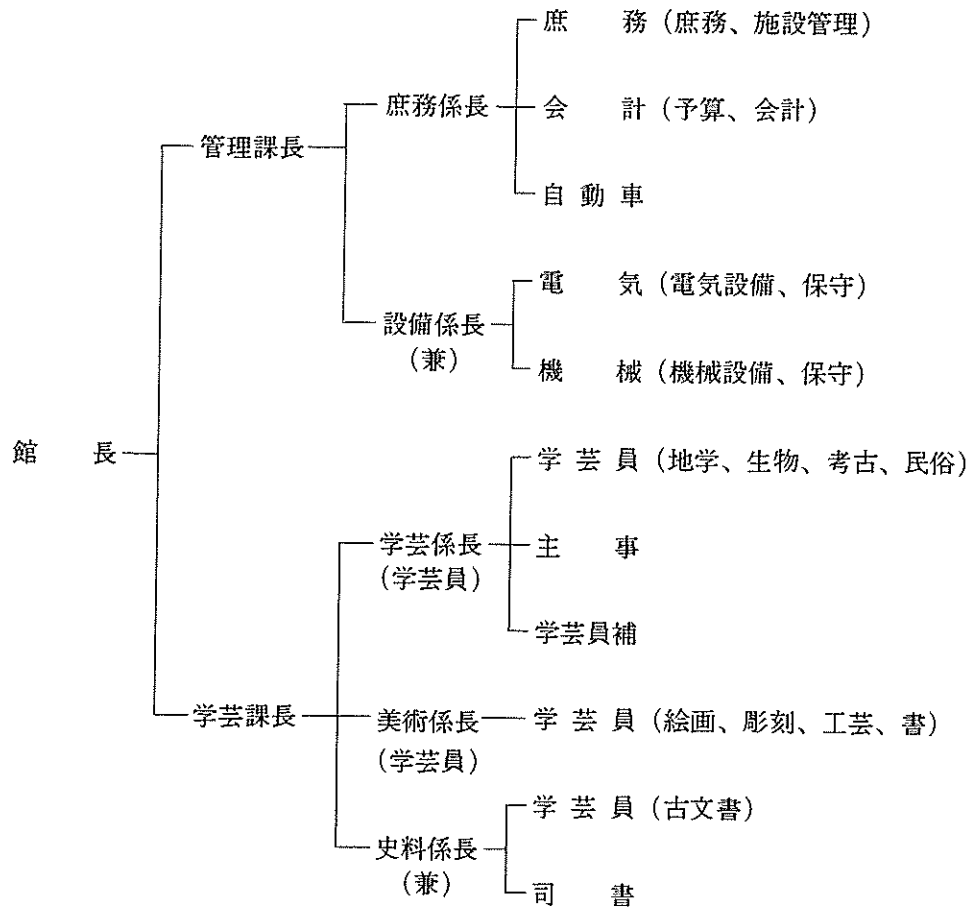
陳列壁面の長さ(特別展示室)

区分	壁面延長			延面積
	固定	可動	計	
第1展示室	80 m	105 m	185 m	515 m ²
第2展示室	83	134	217	515
第3展示室	65	62	127	374
計	228	301	529	1,404

主要設備

- (1) 全館冷・暖房、温度・湿度調和装置
- (2) 収蔵庫、常設・特別展示室、炭酸ガス消火設備 50kgボンベ 112本
- (3) 予備発電設備 6,600V 250KVA
- (4) 盗難防止 超短波警戒装置 半径5m
- (5) エレベーター設備 人荷用 定員59名 積載荷重 3,900kg 1基
- (6) 講堂映写機 16mm 1台 8mm 1台 スライド1台

3. 組 織



職員名簿 (51.3.31現在)

館長	木代彰	学芸係長・学芸員	山名巖
管理課長	川下裕三	学芸員	清末忠人
庶務係長	中村哲朗	〃	鶴田憲弥
主任(主事)	長見トキ子	〃	治部田史郎
主事	石本富正	〃	山本賢二
〃	川口達子	主任(主事)	岡村節子
〃	城平みゆき	学芸員補	植谷勤
自動車整備士	岡田晃一	美術係長・学芸員	安東尚文
設備係長(兼)	中村哲朗	学芸員	富川智
技師	森下忠久	〃	三谷巍
〃	石河利徳	史料係長(兼)	木島幹世
〃	松岡弘幸	主任	山根文子
学芸課長	木島幹世	学芸員	福井淳人

4. 博物館協議会

委員名簿

種別	氏名	現職	住所	所属会	摘要
学校・社会教育関係	石谷 貞彦	県社会教育委員	八頭郡智頭町智頭	運営	
	近藤 久子	〃	日野郡日野町根雨	〃	
	児島 恒吉	〃	鳥取市瓦町50	〃	
	山部 憲太郎	〃	鳥取市吉方町2丁目104	〃	51.1.1死亡
	前田 忠雄	県高等学校長会長 鳥取東高等学校長	鳥取市青葉町1丁目	〃	
学 識 経 験 者	藤本 節男	県文化財専門委員	鳥取市吉成249	〃	
	伊佐田 甚蔵	倉吉文化財協会長	倉吉市湊町	〃	
	小田 大吉	小田耳鼻咽喉科医院長	鳥取市西町3丁目105	〃	
	木島 善兵衛	県学校給食会理事長	八頭郡若桜町若桜749	〃	
	原田 一雄	県議会議員	東伯郡北条町弓原	〃	
	河崎 巖	〃	倉吉市上井町2丁目	〃	
	赤木 三郎	鳥取大学教授	鳥取市湖山町 鳥大白浜宿舎	自然	
	生駒 義博	県文化財専門委員	鳥取市寺町45	〃	
	越智 春美	鳥取大学教授	鳥取市湖山町 鳥大白浜宿舎	〃	
	江原 昭三	〃	鳥取市浜坂1491-5	〃	
	佐々木 謙	県文化財専門委員	境港市中野町314	人文	
	手嶋 義之	〃	倉吉市広瀬町2637	〃	
	上田 礼之	〃	八頭郡佐治村高山	〃	
	尾崎 悌之助	〃	鳥取市元魚町1丁目212	美術	
	川上 貞夫	鳥取文化財協会代表委員	鳥取市大榎町5の2	〃	
	桑田 忠之助	県文化財専門委員	倉吉市東仲町	〃	
	山本 兼文	蒲生中学校長	岩美郡岩美町馬場	〃	
	大淵 晴雄	県書道教育研究会顧問	八頭郡八東町日下部	〃	50.11.3死亡
	徳永 職男	県文化財専門委員	八頭郡郡家町宮谷	史料	
	浜崎 洋三	鳥取西高等学校教諭	鳥取市湯所町1-433	〃	
計	25名				

協議会開催状況

全体会	6月27日、3月29日	美術部会	5月2日、9月7日
運営部会	12月22日	史料部会	6月24日
自然部会	2月21日	部会長会議	12月22日
人文部会	6月24日、2月21日		

5. 博物館の運営

予 算 (51年3月31日現在)

(単位千円)

事業名	金額	摘要
1. 博物館運営費	35,017	
2. 博物事業費	7,765	
資料収集研究費	2,634	
常設展示費	1,118	
普及活動費	678	
鳥取の明治風俗展開催費	3,335	
3. 美術事業費	30,015	
資料収集研究費	21,935	
常設展示費	1,066	
郷土名刀展開催費	2,822	
画聖富岡鉄斎展開催費	4,192	
4. 史料事業費	2,511	
資料収集研究費	1,011	
藩政資料整備費	1,500	
計	75,308	

博物館の使用料

(1) 入館料

区分		金額	
		通常展示	特別展示
個人	児童又は中学校の生徒	1人1回につき 20円	1人1回につき 500円をこえない範囲内で教育委員会 が定める額
	高等学校の生徒	1人1回につき 30円	
	学生又は一般人	1人1回につき 50円	
団体(20人以上のものに限る)	児童又は中学校の生徒	1人1回につき 10円	
	高等学校の生徒	1人1回につき 20円	
	学生又は一般人	1人1回につき 40円	

(2) 展示室等使用料

区分	金額	
第1展示室	1日につき 15,000円	半日につき 7,500円
第2展示室	1日につき 15,000円	半日につき 7,500円
第3展示室	1日につき 12,000円	半日につき 6,000円
講堂	1日につき 6,000円	半日につき 3,000円
会議室	1日につき 1,100円	半日につき 550円

備 考

- この表中「1日」とは午前9時から午後5時までをいい、「半日」とは午前9時から午後1時まで又は午後1時から午後5時までをいう。
- 暖房又は冷房をしたときは、この表に定める使用料の額に当該額の二割に相当する額を加算する。

開館時間 午前9時～午後5時

休 館 日 月曜日（その日が国民の祝日の場合はその翌日）

国民の祝日の翌日

1月1日から同月4日まで及び12月28日から同月31日までの日

6. 入 館 者

常設展	特別展	普及活動	研究相談	許 可 利 用 (展示室、講堂等)	合 計
50,734人	22,080人	2,975人	983人	26,116人	102,888人

常設展内訳

区 分 月 別	開館 日数	小・中学生			高 校 生			一 般			合 計			1日当 り入館 者 数
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	
4	25	798	327	1,125	194	557	751	2,354	232	2,586	3,364	1,116	4,462	178
5	30	1,446 (742)	2,932	4,378	117	190	307	3,277	1,011	4,288	4,840	4,133	8,973	299
6	25	421	918	1,339	61	172	233	1,663	654	2,317	2,145	1,744	3,889	155
7	27	513	146	659	121	—	121	1,382	596	1,978	2,016	742	2,758	102
8	31	1,973	112	2,085	275	15	290	3,064	128	3,192	5,312	255	5,567	179
9	23	654	67	721	98	70	168	1,696	208	1,904	2,448	345	2,793	121
10	28	471	5,762	6,233	136	224	360	2,139	1,268	3,407	2,746	7,254	10,000	357
11	27	460	745	1,205	67	30	97	1,993	677	2,670	2,520	1,452	3,972	147
12	22	172	24	196	36	—	36	417	193	610	625	217	842	38
1	22	215	29	244	36	29	65	433	—	433	684	58	742	33
2	24	475	88	563	72	—	72	1,336	110	1,446	1,883	198	2,081	86
3	26	996	96	1,092	217	—	217	3,061	285	3,346	4,274	381	4,655	179
計	310	8,594	11,246	19,840	1,430	1,287	2,717	22,815	5,362	28,177	32,839	17,895	50,734	164

(注) 5月の小中学生個人(742人)は、こどもの日の無料入館者である。

特別展内訳

名 称	期 間	小・中学生			高 校 生			一 般			合 計		
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計
郷土の 名 刀	5月11日 ～6月1日	386	359	745	149	106	255	2,855	237	3,092	3,390	702	4,092
鳥取の 明治風俗	8月2日 ～8月31日	2,320	463	2,783	407	—	407	4,284	667	4,951	7,011	1,130	8,141
鉄 斎	10月18日 ～11月9日	557	2,345	2,902	277	894	1,171	4,744	1,030	5,774	5,578	4,269	9,847
計		3,263	3,167	6,430	833	1,000	1,833	11,883	1,934	13,817	15,979	6,101	22,080